

中体連春季大会のサッカー部の応援から感じること

「熱狂」「逆境」「越境」の3つの機会

本紙面の2頁に記載がありますように、5月15日、16日に中体連の春季大会や吹奏楽祭が開催され、多くの部活動が団体や個人で出場し、日頃の成果を発揮しました。今回、本校のサッカー部は県大会の決勝で水口中と対戦しPK戦の末、優勝を遂げました。幸いにも準決勝の八幡中戦と決勝戦を応援することができ、部活動の意義について改めて考えさせられました。

あるコラムで、著者が子どもや若者の目を見張る変容を多く見る中で、系統的で計画的なカリキュラムを越えて、人が大きく成長するための「3つの機会」があるとおっしゃっていました。それが、「熱狂」「逆境」「越境」3つです。それぞれの意味は、「熱狂」とは強い情熱や興奮状態、熱中していること、「逆境」とは困難な状況、不利な状況、「越境」とは境界や枠を越えること、領域を越えることです。

今回のサッカー部の試合を見せていただいて、強い雨の中ですぶ濡れになり、疲労困憊する中で試合に集中している様子や、この試合に絶対勝つのだという強い意志を、部員どうしが鼓舞しあいながら戦う姿に感動を覚えました。また、優勝の瞬間の歓喜や負けたチームの落胆もそれぞれ貴重な体験であると感じました。すでに、夏の大会に向けた準備も始まっていることでしょう。

さて、「熱狂」「逆境」「越境」の捉え方は人にそれぞれであると思いますが、私は多感な中学生にとって、情熱をもって夢中で取り組み、のめりこんでいく体験は子どもたちのバイタリティーや生命力、学びに向かう力を大きく開花させていく可能性があると思います。また、失敗や挫折、苦境、板挟みや衝突は人生において誰もが経験するものです。困難を乗り越えていった先に、骨太でしなやかな、どこか凜とした人間性や逞しさが育っていくのだと思います。さらに、既知の範囲から未知の領域に入ることは、今までの「当たり前」が問い直され、自らの見方・考え方・在り方の再構成につながっていきますし、異なる組織・環境・文化に飛び込む越境体験からは、異質なものと対話し、多様な他者と協働する力も育成されると思うのです。

学校の授業だけでは「3つの機会」は得にくい側面がありますが、部活動や生徒会活動、行事等の実行委員会など、また、学校以外でのスポーツや芸術の活動を通して、小さくても一皮むける体験を積み重ねてほしいと思います。そして、不確実で変化の激しい時代においても、いきいきと前向きに生きていける「幸せに生きる力」を子どもたちに身につけてもらいたいと願います。



優勝した守山南中学校サッカー部

春季大会結果

5月15日(木)、16日(金)に中体連春季大会と吹奏楽祭が開催されました。本校部活動の活躍を紹介します。(紙面の都合で、団体戦は全て、個人戦・個人競技は県ベスト8以上を記載しています。)

【陸上競技】

男子3年100m 第6位 戸嶋映斗
男子共通200m 第1位 森玄親
女子2年100m 第2位 川野莉愛
女子共通100mH 第7位 高田葵
女子1年800m 第5位 井口美涼
女子共通1500m 第4位 田中柚羽
女子共通走高跳 第6位 西村真乙
男子共通走高跳 第4位 中川実法
男子低学年4×100m 第8位

上野山陸、尾山智哉、北川雄大、出口雄大

男子共通4×100m 第2位

三輪駿太、森玄親、田中滉大、戸嶋映斗

女子低学年4×100m 第6位

岡田莉乃、吉田玲音、倉本杏菜、川野莉愛

男女総合 第4位

男子総合 第7位

女子総合 第4位



【水泳】

男子100m平泳ぎ 第3位 追立隼杜
男子100m平泳ぎ 第4位 森澤晴
男子100mバタフライ第8位 大橋佑希斗
男子200m平泳ぎ 第2位 追立隼杜
男子200m平泳ぎ 第6位 森澤晴
男子200m自由形 第5位 正田大樹
男子400m自由形 第3位 正田大樹
男子400m個人メドレー第3位 川崎陽希
男子400m個人メドレー第4位 大橋佑希斗
女子200m個人メドレー第7位 石田優衣
男子総合 第2位

【軟式野球】

●守山南 3-9 近江兄弟社・八幡・八幡東

【男子ソフトボール】

○守山南 12-7 草津 県1位

【女子ソフトボール】

○守山南 21-2 聖徳・高月

●守山南 4-5 長浜北



【男子バレーボール】

○守山南 2-0 皇子山
●守山南 0-2 球友 east

【女子バレーボール】

○守山南 2-0 彦根中央
○守山南 2-0 竜王
○守山南 2-0 彦根
●守山南 0-2 高穂 県ベスト8



【男子バスケットボール】

○守山南 76-30 五個荘
●守山南 40-50 能登川

【女子バスケットボール】

○守山南 78-38 明富
○守山南 66-34 聖徳
●守山南 42-44 新堂

【男子ソフトテニス】<団体戦>

○守山南 2-1 安土
●守山南 0-2 八幡
●守山南 1-2 能登川

【女子ソフトテニス】<団体戦>

○守山南 2-0 野洲北
○守山南 2-1 野洲
○守山南 2-1 明富 ブロック1位

【男子卓球】<団体戦>

○守山南 3-0 竜王
○守山南 3-0 八幡
○守山南 3-1 能登川
●守山南 1-3 八幡
●守山南 2-3 湖東

【女子卓球】<団体戦>

●守山南 1-3 安土
●守山南 0-3 聖徳

【男子バドミントン】<団体戦>

○守山南 2-0 稲枝
○守山南 2-0 愛東
●守山南 1-2 真野
<ダブルス個人戦>
宮崎康多・鈴木成ペア 県2位



【女子バドミントン】<団体戦>

○守山南 2-0 田上
●守山南 0-2 エミー

【男子剣道】<団体戦>

○守山南 2-0 五個荘
●守山南 1-3 愛知

【女子剣道】<団体戦>

●守山南 0-1 栗東西

【サッカー】

○守山南 2-0 草津
○守山南 2-0 皇子山
○守山南 0-0(PK4-2)日枝
○守山南 1-0 八幡
○守山南 0-0(PK5-4)水口 県1位



【体操競技】

吉田幸ノ介 ゆか 第2位
跳馬 第1位
あん馬 第2位
総合 第2位

【硬式テニス】

松下宙大 県3位

【吹奏楽】

吹奏楽祭で好演

